

白河労働基準監督署 管内の転倒災害発生状況の分析 2

平成 29 年から令和 2 年の間に白河署管内で発生した転倒災害のうち ,特に件数が目立つ時期について以下のように分析しました。

件数が最多となる 1月・2月は屋外で多く転倒災害が発生している

1月・2月における転倒災害は 屋外での圧雪や凍結した路面で滑りによるものが多く ,全体でみても滑りによる転倒災害が多い

次いで転倒災害が多く発生している 8月・9月は屋外・屋内の発生件数に差はほとんどない

8月・9月に発生した災害は濡れた床やグレーチング 地面での滑りによるもののほか ,荷や台車 ,段差 ,椅子などにつまずいたもの ,階段の踏み外しによるものが見られる

図 1 1月・2月災害発生場所内訳
(平成 29 年~令和 2 年)

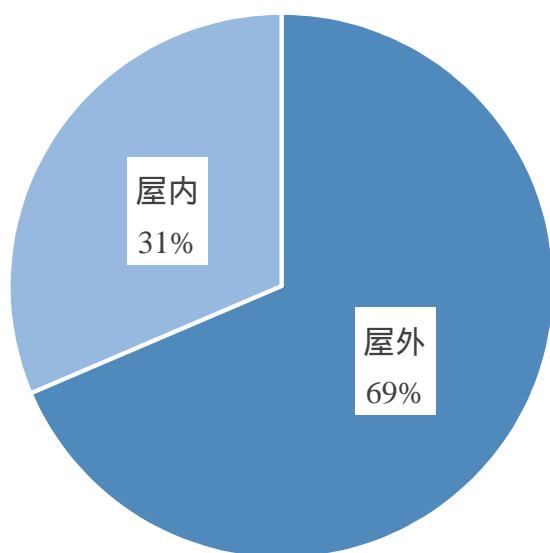


図 2 8月・9月災害発生場所内訳
(平成 29 年~令和 2 年)

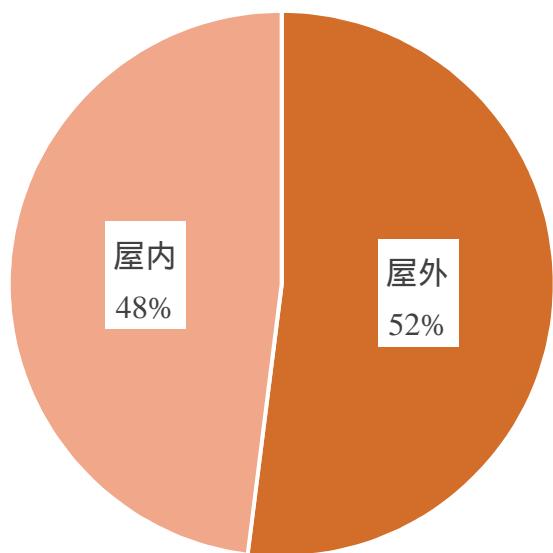


図 3 1月・2月類型分類
(平成 29 年~令和 2 年)

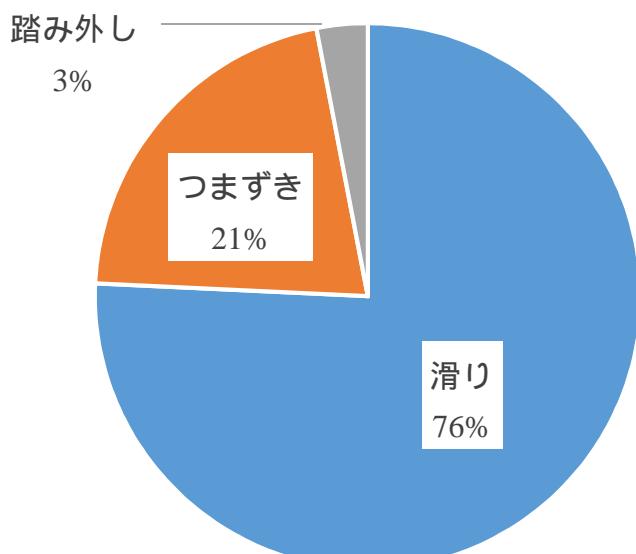


図 4 8月・9月類型分類
(平成 29 年~令和 2 年)

